

## 平成30年度 当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者サポート強化事業費 (聞こえに障害のある人もない人も共に 暮らしやすい社会づくり推進事業費)		新規・ 継続の別	新規	
予算額	44,285千円	国庫	起債	その他	一般財源
		18,050	-	-	26,235
事業内容	<p>1 趣 旨 聞こえに障害のある人とない人とが支え合う社会を実現するため、手話が言語であることの認識を広めるとともに、コミュニケーション手段を選択する機会の拡大を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 聞こえのサポーター養成 <span style="float:right">3,342千円</span> ○聴覚障害者への理解促進、手話ができる者を養成し、聞こえに障害のある人の日常生活をサポート</p> <p>(2) 聞こえとコミュニケーションのサポート <span style="float:right">3,658千円</span> ○市町村、関係団体等と連携した手話教室・コミュニケーション教室の開催、当事者同士の交流の場づくり</p> <p>(3) 府主催事業における情報保障の推進 <span style="float:right">3,000千円</span> ○府が主催するイベント等において、手話通訳や要約筆記等の実施を推進</p> <p>(4) その他事業 <span style="float:right">34,285千円</span> 既存事業も活用し、オール府庁で手話の普及や聴覚障害者への理解を推進 ○軽・中等度難聴児支援事業 手帳を持たない軽・中等度の難聴児に対する補聴器購入に対する助成 ○南部難聴幼児サポートセンター事業 聴覚障害児の障害に応じた早期療育の実施 ○手話通訳者・要約筆記者・盲ろう通訳養成事業 ○手話通訳者・要約筆記者派遣事業 ○ふちよう聞こえのサポーター養成事業 府職員に対する手話習得や聴覚障害者への理解普及のための研修の実施 等</p>				
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当		課・担当 電話番号	075-414-4611	